

斷調

萩原朔太郎

青空文庫

△寒水

春なれば小椿おちて山吹の黄をもつ流その流背戸を走れるいまやせたり、
木がらしの行方もしらにさはさはと音する枯草のひびき寂寞の影をやどせば敗れ岩とこ
どころに冬を行くいささ小川の悲しげなりや。

曾てこの河に漁どりすべくいとむつまじき二人のうなゐありき、
されどその事たえたる今にして蓼の香さむきあしたには寒水のほとりうら悲しき笛の音を
きくものありと云ふは何ぞや。

△春雨

今日にてこの雨六日つづきぬ、文玉へと姉よりの繪はがきつきし朝南の窓にもたれて詩集
ひもとく、

『かうべらぼうにさむいや』

『そりやきこえませぬ傳兵衛さまかアハハハ』

職人風の男二人相合傘に威勢よき高笑ひ、からたちの垣すかして見やれば一人は大きな酒樽さげたり一人は鼻唄うたひつつ道を左に屈りゆく、

往來しばしとだえぬるに庭の椿二片はらはらとこぼれつ、尚その一片もやと思ふとき門にきこゆる大師和讃の調も清らや、

『南無大師遍照金剛………』

げに事に趣もつ春の小雨。

青空文庫情報

底本：「萩原朔太郎全集 第三卷」筑摩書房

1977（昭和52）年5月30日初版1刷発行

1986（昭和61）年12月10日補訂版1刷発行

入力：kompass

校正：小林繁雄

2011年6月4日作成

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（<http://www.aozora.gr.jp/>）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

斷調

萩原朔太郎

2020年 7月18日 初版

奥 付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail info@aozora.gr.jp

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー <http://aohelp.club/>
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
<http://tokimi.sylphid.jp/>